

進路通信

～ 汝の理想を星につなげ ～

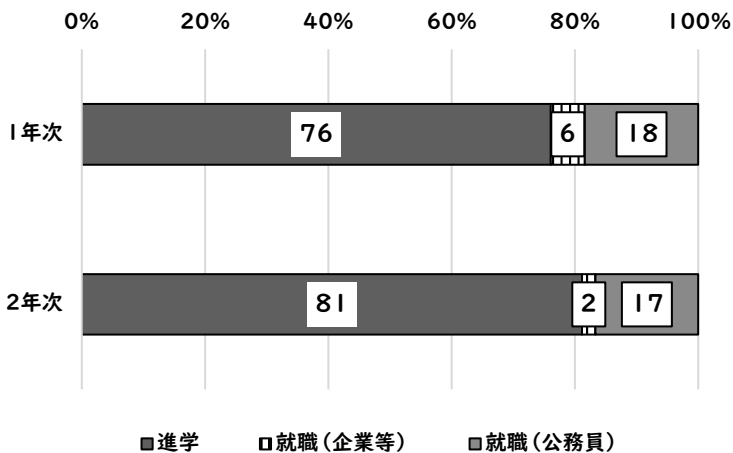


青森県立木造高等学校進路指導部

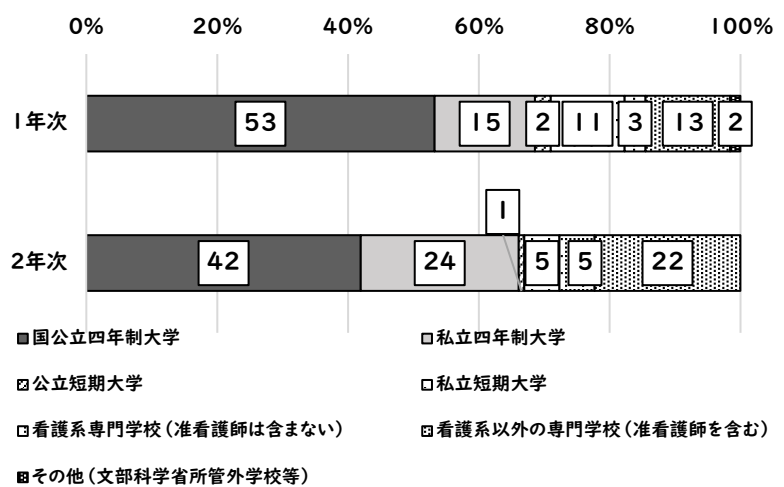
令和5年11月24日発行 第8号

第2回進路志望調査

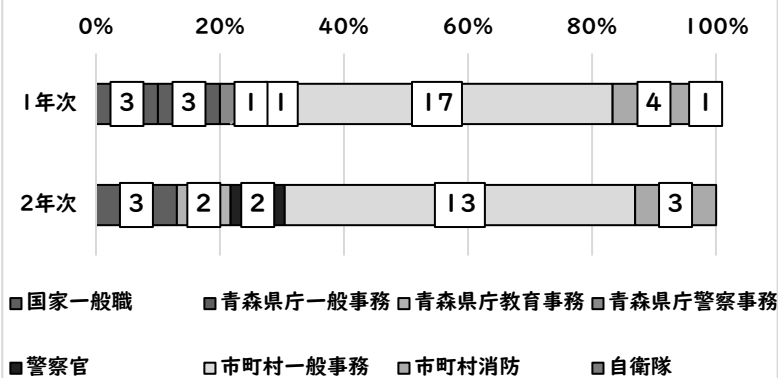
第2回進路志望調査結果 (%)



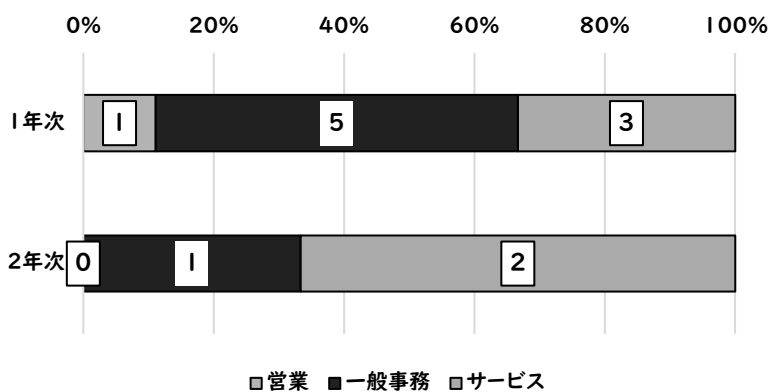
進学志望内訳 (%)



公務員志望職種 (%)



一般就職 志望職種内訳 (%)

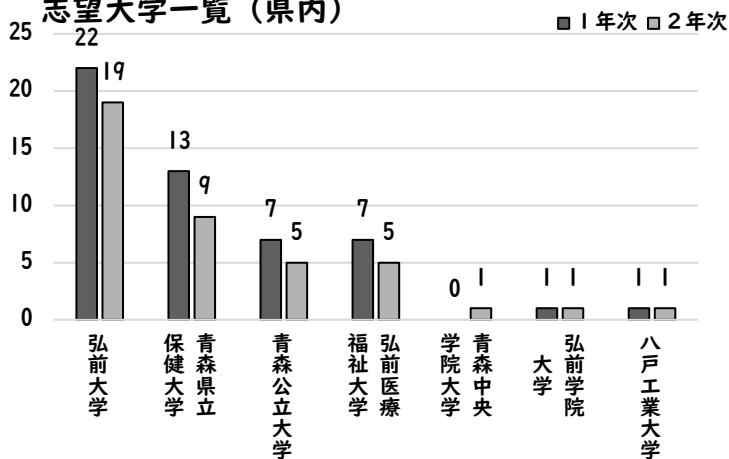


9月下旬に1・2年次を対象に実施した第2回進路志望調査の結果です。1・2年次とも、進学希望（大学・短期大学・専門学校）が約75%と最も多い結果となりました。また、公務員就職を希望する生徒は、1・2年次ともに約20%近くとなりました。

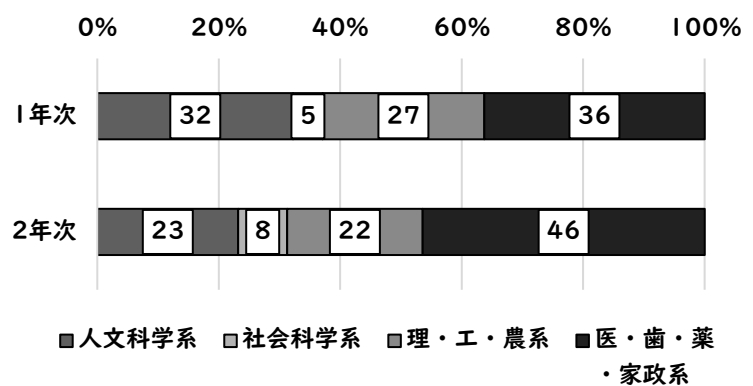
進学志望内訳のグラフを見ると、進学希望者のうち、国公立四年制大学への進学がもっとも多い結果となりましたが、2年次では例年と比べ、県外の私立四年制大学希望者が若干多い結果となりました。また、国公立四年制大学、私立四年制大学に続いて、看護系以外の専門学校が多い結果となりました。

公務員の希望職種については、グラフを見ると、市町村一般事務が圧倒的に多い結果となりました。

志望大学一覧（県内）



学問分野内訳 (%)



県内の四年制大学への志望大学を一覧にしてみると、弘前大学への進学を希望している生徒が1年次は22名、2年次は19名と、両年次とも多いことがわかります。次いで、青森県立保健大学、青森公立大学が多い結果となりました。私立大学で多かったのは、弘前医療福祉大学でした。

志望学部を見ると、国公立・私立問わず、理系は医療系分野、文系は人文科学系への進学を希望している生徒が多い結果となりました。具体的な進学先が決まっていないという人は、ぜひ様々な大学の模擬講義などに参加し、興味のある分野や、学びたい学問について探してみてください。

進路ガイダンス（２年次）

１０月２６日（木）、２年次生を対象に進路ガイダンスを実施しました。こちらは希望進路の情報を専門の講師から学ぶことにより、これからの進むべき方向や方策について考え、個々の進路実現に役立てることを目的に行われました。

進学希望の生徒は、ベネッセコーポレーションの講師の方からの講演を聞きました。すでに「３年次の０学期」が始まっていることや、総合型選抜・学校推薦型選抜を希望する生徒は受験まで１年を切っていること、現２年次生が課題としている「家庭学習」の少なさへの危機感を持ってほしいことなど、上級学校へ受験をする際の心構え等を、講演いただきました。

看護学校以外の専門学校希望の生徒は、キッズコーポレーションの協力の下、各種専門学校から学校説明などをうけました。直接来校し、生徒とコミュニケーションをとりながら説明をしてくださる専門学校もあれば、リモートで参加し、説明をしてくださる専門学校もありました。

公務員希望の生徒は、東京アカデミーの講師の方から講演を聞きました。公務員試験へ向かうための心構え等について説明を聞き、生徒たちは真剣に話を聞いていました。

一般就職希望の生徒は、ジョブカフェあおもりの講師の方から講演を聞きました。ジョブカフェあおもりの事業の紹介から就職活動の準備についての説明を聞き、早めに準備を始めることの大切さを学んでいました。

早い人だと進路決定まで１年を切っています。進路実現のために準備を始めましょう！



今後の進路行事 １年次

高大連携事業&インターンシップ

日程：１２月５（火）・６日（水）

場所：青森大学・青森中央学院大学（青森中央短期大学）・各事業所様

１年次生の今後の進路行事です。１２月５日（火）・６日（水）の２日間で、高大連携事業&インターンシップを実施します。

高大連携事業は、進学希望者を対象に、１２月５日に青森大学、１２月６日（水）に青森中央学院大学（青森中央短期大学）に訪問し、施設の見学や体験授業等を行うことで、大学・短大の雰囲気や学びに触れ、大学を理解する契機とする目的で行います。

インターンシップは、公務員や就職希望者を対象に、西北地区の各事業所様の下で職業体験を実施するものです。

どちらも、学校の外に出て外部の方のお世話になるものです。普段学校では学べないことをたくさん学んでみましょう。



３年次

大学入学共通テスト（第Ⅰ試験）

１月１３日（土）・１４日（日）

第２試験

前期試験 ２月２５日（日）

後期試験 ３月１２日（火）

３年次生は共通テストが迫ってきています。進路通信を発行した１１月２４日（金）現在、**あと５０日**です。

また、国公立大学志望者は２月・３月に２次試験も控えています。各大学で求められる内容が違うので、志望する大学の問題の特徴等を分析しておきましょう。

共通テストに向けて、今から気を付けておくべきことは学習面と生活面の２つです。学習面では、今一度確認することです。模試などであいまいだった問題を解き直したり共通テストの出題形式に慣れておくことなど、確認をしておきましょう。

生活面では、生活リズムを整えましょう。共通テストは９時３０分、地歴公民からスタートします。夜型の生徒は朝型に切り替えできるよう生活リズムを整えておきましょう。

